

ジェフユナイテッド市原・千葉

の巻

スポーツファンにとって、ごひいきのチームの選手の健康状態は非常に気になることでしょう。

そこで、県内の有名スポーツチームがどのように選手の健康管理に取り組んでいるかを、随時、ご紹介していくことにします。

最初に登場していただくのは、ヨジツブ・クゼ新監督を迎えて2008シーズンを戦う新体制を整えた、プロサッカークラブ「ジェフユナイテッド市原・千葉」。市原市出身の工藤選手にも、お話をうかがいました。



市原市姉崎のクラブハウス・練習場は、オフシーズンで人影がまばらでした。

しかし、フロントスタッフ達は忙しく動き回っていました。選手が晴れ舞台で存分にプレーをするには、フロントスタッフの陰の努力が不可欠です。

プレー中に身体をぶつけ合う

ことが多いサッカー選手は、時には大怪我をすることがあります。それが選手生命を縮めてしまうことも稀ではありません。

ジェフは、チームドクターと看護師各1名（非常勤）、トレーナー4名で選手達の健康管理にあたっています。特にトレーナーは、日常的に選手と行動を共

にすることが多く、選手個々の健康状態や生活について細々と配慮し、時にはアドバイザー役になっています。



2000年にジェフのトレーナーになった込山

明チーフアスレチックトレーナーは、鍼灸・指圧・マッサージ師の資格を持ち、必要に応じて鍼治療も行う、選手には頼もしい存在。込山さんは、こう語る。「チームドクターの指示のもと、仕事をしています。さらに、市原市や千葉市の関連病院にもサポートしていただいています。」



込山 明

チーフアスレチックトレーナー

2月のチームスケジュール

2日～17日

トルコキャンプ

24日

第14回 ちばぎんカップ

VS 柏レイソル

フクダ電子マリーナ

13:00 キックオフ

※ちばぎんカップに関するお問い合わせは、
(社)千葉県サッカー協会へ。

TEL:043-310-4888

FAX:043-222-0355

**ファンクラブの会員を
募集しています。**

[お問い合わせ]

TEL : 043-212-8380
FAX : 043-212-8381

〒262-0033

千葉市花見川区幕張本郷1-3-5

大岩ビル3F

ジェフユナイテッドクラブ事務局



ジェフユナイテッド市原・千葉のホームスタジアム「フクダ電子アリーナ」がサッカースタジアムとしては全国初のグッドデザイン賞(建築・環境デザイン部門)を受賞しました。

愛読者プレゼント!

①工藤浩平選手のサイン色紙

②2008シーズンシート ホーム自由席

※お申込み方法は21ページをご覧ください。

く どう こうへい
工藤 浩平 選手(MF)

1984年生まれ。市原市出身。市原ジュニアユース、市原ユースを経て、U-17、U-20の日本代表としても活躍。



工藤浩平選手は、こう語る。



ジェフ生え抜きのミッドフィルダー(MF)の

「プロ選手には高いパフォーマンスプレーが求められるだけでなく、自分で自分の健康管理をするのも仕事のうちです。状態が悪い時は、事前に自己申告をしてもらいます。そうでないと、チームの仲間に迷惑を掛けることになりますから。栄養や休養といった生活面を含めたアドバースをすることもあります」

「健康管理で普段から心掛けているのは、3食しっかり食べること、睡眠を充分とることです。オフは、2歳の子どもと遊んだり、好きな映画を観てのんびりし、英気を養いました。昨シーズンは思うように活躍できなかった反省を踏まえ、プロ6年目の今シーズンは自分にもっと厳しくして、全試合、90分間ピッチに立てることを目標に頑張りますので、ご声援をよろしくお願いします」